

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年5月30日(月)午前9時発表

多賀城市内の被害状況

・死亡者	186名
(内訳)男性	112名
女性	74名
・行方不明者	1名
・避難者数	746名

菊地健次郎市長から

本日は、昨日からの雨による被害を心配しましたが、被害が出ていないので安堵しています。

今週から本部会議を毎週月曜日にのみ開催することとしましたが、いつでも参集できる体制にしております。

あと10日ほどで、発災から3か月が経過しますが、疲れのピークが来ていることから、お互いに励まし合いながら頑張っていきたいと思えます。

自衛隊から

本日もこれまでと同様に給食等各種支援を実施します。

なお、入浴支援については、機械メンテナンスのため午後から実施します。

宮城県から

政府主催による第7回東日本大震災復興構想会議が開催され、その資料を入手したので参考にしてください。

第2回となる宮城県震災復興会議が6月3日(金)に開催されます。

警察から

金曜日から日曜日にかけて八幡地区を中心に捜索活動を行いました。行方不明者の発見には至りませんでした。本日も継続して行方不明者の捜索活動等を行います。

本日も他県の支援を得ながら、市内の治安維持のための巡回パトロールや交通誘導等を行うとともに、雨による土砂災害や冠水のおそれのある地区の警戒を行います。

消防署から

救急搬送について

5月27日(金) 5件。うち1件については、災害ごみ仮置き場の作業員でした。

28日(土) 3件。うち1件については、文化センターの避難者でした。

29日(日) 4件

危険物回収について

5月27日(金) 4件

28日(土) 0件

29日(日) 0件

消防団から

本日も自宅待機とします。

市役所から

応急仮設住宅の申込総件数 497件

民間借上げ住宅の申請総件数 755件

住宅応急修理受付総件数 1,418件

5月24日(火)現在での寄附金は209件、1億612万円となっています。

多賀城市に寄せられた義援金については、約8,000万円となっています。

4月13日(水)から実施している民有地内の被災車両の撤去については、1,923台撤去しています。

被災家屋及びブロック塀の解体に関する申込件数は、536件となっています。

罹(り)災証明書の発行は8,131件、罹(り)災届出証明書の発行は5,862件となっています。

津波被災家屋の再調査については、504件の申込に対して445件終了しています。

一方、津波以外の被災家屋の調査については、3,387件の申込に対して2,375件終了しています。

本日午前8時30分から緊急防災会議を開催しました。

まず、防災広報装置で大雨警報が発令されていることについて広報しました。

午前8時から午前9時までの間に大雨のピークが来て、その後は徐々に雨量は減っていくことが予想されています。

また、午後3時に満潮を迎える予定です。対応が必要な場合には早急に参集することとしていますが、現在のところ各部各課で対応することとしています。

災害義援金の支給状況については、3,275件、11億4,550万円となっています。

総合相談窓口については、5月29日(日)現在で新規5,913件、継続4,065件、義援金の申込が783件となっています。

災害ボランティア受付に関しては、5月28日(土)現在で、延べ人数が13,150人、ニーズ総数が1,588件となっています。

ブロック塀の解体については、これまでで238件撤去しています。

日本水道協会宮城県支部による被災地への給水支援について、石巻市へ5月末まで支援することとしていますが、石巻市の給水普及率が88%となったので、6月から南三陸町へ支援に行くこととなりました。

昨日も全国からたくさんの支援をいただきました。